



令和6年10月11日

広島県水道広域連合企業団企業長 湯崎英彦様

広島県水道広域連合企業団監査委員 天野 清彦
同 長谷川 裕一

令和5年度広島県水道広域連合企業団各会計の決算審査意見について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された令和5年度各会計の決算
について、審査意見を別冊のとおり提出します。

令和5年度

広島県水道広域連合企業団

決算審査意見書

令和5年度広島県水道広域連合企業団各会計の決算審査意見

1 審査の対象

企業長から審査に付された令和5年度各会計の決算について、次に掲げる広島県水道広域連合企業団会計規程（令和5年広島県水道広域連合企業団管理規程第11号）第3条に定めるすべての会計を対象として審査した。（会計規程建制順）

水道事業会計（市町水道事業会計及び水道用水供給事業会計）

市町水道事業会計（14会計）

- ・竹原市水道事業会計
- ・三原市水道事業会計
- ・府中市水道事業会計
- ・三次市水道事業会計
- ・庄原市水道事業会計
- ・東広島市水道事業会計
- ・廿日市市水道事業会計
- ・安芸高田市水道事業会計
- ・江田島市水道事業会計
- ・熊野町水道事業会計
- ・北広島町水道事業会計
- ・大崎上島町水道事業会計
- ・世羅町水道事業会計
- ・神石高原町簡易水道事業会計

水道用水供給事業会計

工業用水道事業会計

2 審査の趣旨

各会計の決算審査に当たっては、決算その他関係書類が法令等に適合し、かつ計数は正確であるか、事業の運営が地方公営企業法第3条（経営の基本原則）の趣旨に従って行われたか、それぞれの事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか、などの点に主眼をおき、広島県水道広域連合企業団監査委員監査基準に準拠して実施した。

3 審査の実施内容

企業長から提出された決算書及び附属書類の計数を点検し、関係諸帳簿及び証拠書類等との照合確認を行うとともに、関係当局の説明を聴取し、既に実施した監査、検査の結果も参考にして慎重に行った。

4 審査の結果

上記のとおり審査した限り、重要な点において、審査に付された各会計の決算書及び附属書類は、法令等に適合し、いずれもその計数が正確で、経営成績及び財政状態は適正に表示されていた。

また、事業の運営については、一部改善を要する事項があったものの、経営の基本原則の趣旨に従って行われており、おおむね適正と認められた。

5 審査意見

広島県水道広域連合企業団は、14 市町の水道事業と広島県の水道用水供給事業及び工業用水道事業を継承して、令和 5 年 4 月から業務を開始したところであるが、今後の事業推進に当たっては、次のような取り組みに努められたい。

(1) 広域計画の着実な推進

令和 5 年 1 月に策定した広域計画に基づき、「上質なサービスの提供」、「施設・維持管理の最適化」、「組織・管理体制の強化」の取組を進め、安全・安心・良質な水を適切な料金で安定供給する水道システムを計画的に、かつ、確実に構築されたい。

(2) 組織の総合力の発揮

14 市町と県で設立した広島県水道広域連合企業団の基本理念の実現に向け、全職員が同じ方向を向き、一体となって業務に取り組めるようミッションステートメントを取りまとめられたところであり、今後、組織の一体感を確立し、総合力が一層発揮できるよう、このミッションステートメントの職員への浸透・定着を強力に推進していただきたい。

(3) 適正な会計事務の執行

決算審査の過程において、会計事務に係る改善を要する事項が見受けられたので、正確で、適正な事務を行われたい。

また、公営企業の経営原則である経済性を発揮するため、事務の迅速化、効率化に努められたい。

ア 市町水道事業会計において令和 4 年度以前に発生した長期未収金が 6 千万円に上っている。長期未収金については、債権管理条例や債権管理マニュアルに基づいて、台帳を整備し、督促、催告や債務名義の取得などによる保全、回収に取り組み、新規発生を抑制に努めるとともに、滞留している長期未収金を削減されたい。

イ 1 年以上経過した水道料金還付金の未払金が計上されている事務所があり、適正に管理されたい。

6 事業の概要

市町水道事業会計、水道用水供給事業会計及び工業用水道事業会計の事業の概要については、次頁以降のとおりである。

7 令和5年度決算資料

巻末に掲載する。

市町水道事業会計

1 概況

人口減少等に伴い給水収益が減少傾向にある一方、施設の老朽化に伴う更新費用の増加、技術職員の大量退職に伴う技術継承などの課題に対し、施設規模の最適化や業務の効率化などにより、経営の健全化を図るため、竹原市、三原市、府中市、三次市、庄原市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、熊野町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町の14市町と広島県で広島県水道広域連合企業団を設立し、14市町及び広島県から水道事業、水道用水供給事業及び工業用水道事業を承継し、令和5年4月から事業開始した。

令和5年度は、国からの交付金等を活用し、施設の再編整備や管路更新等の事業の推進に取り組んだ。

2 業務状況

(令和6年3月末現在)

区分	実績等	摘要
給水戸数	274,371戸	
給水人口	568,225人	
年間配水量	70,400千m ³	1日平均192千m ³ /日
年間有収水量	61,906千m ³	1日平均169千m ³ /日
建設改良費	7,819百万円	

3 経営成績（損益計算書）

営業収益は14,040百万円、営業費用は16,662百万円（うち維持管理費10,199百万円、減価償却費6,340百万円）となっており、2,622百万円の営業損失となっている。

営業外収益は4,332百万円（うち他会計補助金1,023百万円、長期前受金戻入2,415百万円）、営業外費用507百万円（うち支払利息486百万円）となっており、これらに営業損失を含めて1,202百万円の経常利益を計上している。

修繕引当金や特別修繕引当金を取り崩したことなどによる特別利益306百万円、及び資産の除却などによる特別損失11百万円をそれぞれ計上している。

以上の結果、市町水道事業の業務開始初年度の当年度純利益は1,497百万円となっている。

(単位：百万円)

区分	令和5年度決算	摘要
営業収益 a	14,040	
うち給水収益	13,692	
営業費用 b	16,662	
うち維持管理費	10,199	
うち減価償却費	6,340	
営業損益 c=a-b	△ 2,622	
営業外収益 d	4,332	
うち他会計補助金	1,023	
うち長期前受金戻入	2,415	
営業外費用 e	507	
経常損益 f=c+d-e	1,202	
特別利益 g	306	
特別損失 h	11	
当年度純利益 f+g+h	1,497	
(総収益) a+d+g	18,678	
(総費用) b+e+h	17,181	

※ 決算の計上数値を表示単位の百万円未満で四捨五入しており、計において一致しない場合がある。(以下の資料において同じ。)

4 財務状況（貸借対照表）

資産については、固定資産152,289百万円、流動資産21,488百万円（うち現金18,169百万円）となり、資産合計は173,777百万円となっている。

負債については、固定負債40,458百万円（うち企業債39,420百万円）、流動負債9,003百万円（うち企業債3,753百万円）、繰延収益46,883百万円となり、負債合計は96,344百万円となっている。

資本については、資本金57,790百万円、剰余金19,642百万円（うち利益剰余金15,379百万円）となり、資本合計は77,433百万円となっている。

（単位：百万円）

区 分		令和5年度決算	摘 要
資 産 の 部	固定資産	152,289	
	うち有形固定資産	146,374	
	流動資産	21,488	
	うち現金・預金	18,169	
	うち未収金	2,621	長期未収金 [※] 60百万円
資産合計		173,777	
負 債 の 部	固定負債	40,458	
	うち企業債	39,420	
	流動負債	9,003	
	うち企業債	3,753	
	繰延収益	46,883	
	負債合計	96,344	
資 本 の 部	資本金	57,790	
	うち組入資本金	36,924	
	剰余金	19,642	
	うち利益剰余金	15,379	
	資本合計	77,433	
負債・資本合計		173,777	

※(注)長期未収金は、発生が令和4年度以前のもの

5 キャッシュフロー

業務活動によるCFは、当年度純利益1,497百万円、減価償却費6,340百万円、長期前受金戻入△2,568百万円などにより4,484百万円の増加となった。

投資活動によるCFは、建設改良のため資金が5,883百万円減少したことなどから、4,355百万円の減少となった。

財務活動によるCFは、企業債の発行が2,400百万円あったものの、企業債の償還が3,896百万円あったことなどにより、767百万円の減少となった。

以上のような資金移動により、資金期末残高は資金期首残高に比べて638百万円減少して、18,169百万円となった。

(単位：百万円)

CF区分	令和5年度決算	摘要
業務活動によるCF	4,484	
うち当年度純利益	1,497	
うち減価償却費	6,340	
うち長期前受金戻入	△ 2,568	
投資活動によるCF	△ 4,355	
うち建設改良費	△ 5,883	
財務活動によるCF	△ 767	
うち企業債発行	2,400	
うち企業債償還金	△ 3,896	
資金増減額	△ 638	
資金期首残高	18,806	
資金期末残高	18,169	

6 主な経営指標

経常収支比率（経常費用に対する経常収益の割合）は、14市町水道事業会計の平均で107%となっており、すべての会計で100%を上回っている。

料金回収率（給水原価に対する供給単価の割合）は、14市町水道事業会計の平均で92.9%となっている。

経常収支比率と料金回収率の指標の計算内容の違いは、料金回収率の分子である供給単価に営業外収益を含まないため、営業外収益が多い会計ほど、料金回収率が経常収支比率より低くなる傾向にある。

各会計ごとに料金回収率をみると、会計ごとに58.52%から116.82%まで、状況が異なっている。

有形固定資産減価償却率は51.24%であり、令和4年度における水道事業会計（水道用水供給事業を含む）の全国平均は51.51%となっている。

(単位：%)

区 分	令和5年度決算	(参考) 令和4年度全国平均
経常収支比率 (%)	107.00	(末端給水) 108.7 (簡易水道) 105.0
料金回収率 (%)	92.90	
有形固定資産減価償却率 (%)	51.24	(全国平均:用水含む) 51.51
管路経年化率 (%)	22.40	
管路更新率 (%)	0.38	

水道用水供給事業会計

1 概況

人口減少等に伴い給水収益が減少傾向にある一方、施設の老朽化に伴う更新費用の増加、技術職員の大量退職に伴う技術継承などの課題に対し、施設規模の最適化や業務の効率化などにより、経営の健全化を図るため、竹原市、三原市、府中市、三次市、庄原市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、熊野町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町の14市町と広島県で広島県水道広域連合企業団を設立し、14市町及び広島県から水道事業、水道用水供給事業及び工業用水道事業を承継し、令和5年4月から事業開始した。

水道用水供給事業は、広島水道用水供給水道、広島西部地域水道用水供給水道及び沼田川水道用水供給水道の経営を行うとともに、令和5年度は、国からの交付金等を活用し、施設の再編整備や管路更新等の事業の推進に取り組んだ。

2 業務状況

(令和6年3月末現在)

区 分 (セグメント)	事業合計			
		(広島)	(広島西部)	(沼田川)
給水市町数	17市町	9市町	3市	5市町
年間配水量	77,879千 m^3	39,750千 m^3	19,615千 m^3	18,514千 m^3
1日平均配水量	213千 m^3 /日	109千 m^3 /日	54千 m^3 /日	51千 m^3 /日
建設改良費	5,112百万円	3,549百万円	952百万円	612百万円

※ 決算の計上数値を表示単位未満(千 m^3 、千 m^3 /日、百万円)で四捨五入しており、計において一致しない場合がある。(以下の資料において同じ。)

3 経営成績(損益計算書)

営業収益は8,961百万円、営業費用は8,702百万円(うち維持管理費4,625百万円、減価償却費3,996百万円)となっており、259百万円の営業利益を計上している。

営業外収益は1,193百万円(うち長期前受金戻入832百万円)、営業外費用259百万円(うち支払利息256百万円)となっており、これらに営業利益を加えて、1,193百万円の経常利益を計上している。

以上の結果、水道用水供給事業会計の当年度純利益は1,193百万円となっている。

(単位：百万円)

区 分	令和5年度決算	摘 要
営業収益 a	8,961	
うち給水収益	8,908	
営業費用 b	8,702	
うち維持管理費	4,625	
うち減価償却費	3,996	
営業損益 c=a-b	259	
営業外収益 d	1,193	
うち他会計補助金	0	
うち長期前受金戻入	832	
営業外費用 e	259	
経常損益 f=c+d-e	1,193	
特別利益 g	0	
特別損失 h	0	
当年度純利益 f+g+h	1,193	
(総収益) a+d+g	10,154	
(総費用) b+e+h	8,961	

4 財務状況（貸借対照表）

資産については、固定資産113,966百万円、流動資産24,408百万円（うち現金22,075百万円、未収金2,264百万円）となり、資産合計は138,373百万円となっている。

負債については、固定負債11,180百万円（うち企業債10,237百万円）、流動負債6,177百万円（うち企業債1,837百万円）、繰延収益22,510百万円となり、負債合計は39,867百万円となっている。

資本については、資本金74,409百万円、剰余金24,098百万円（うち利益剰余金19,996百万円）となり、資本合計は98,506百万円となっている。

（単位：百万円）

区分		令和5年度	摘要
資産の部	固定資産	113,966	
	うち有形固定資産	91,536	
	流動資産	24,408	
	うち現金・預金	22,075	
	うち未収金	2,264	長期未収金 [※] 3百万円
資産合計		138,373	
負債の部	固定負債	11,180	
	うち企業債	10,237	
	流動負債	6,177	
	うち企業債	1,837	
	繰延収益	22,510	
負債合計		39,867	
資本の部	資本金	74,409	
	うち組入資本金	43,723	
	剰余金	24,098	
	うち利益剰余金	19,996	
	資本合計	98,506	
負債・資本合計		138,373	

※(注)長期未収金は、発生が令和4年度以前のもの

5 キャッシュフロー

業務活動によるCFは、当年度純利益1,193百万円、減価償却費3,996百万円、長期前受金戻入△914百万円などにより3,542百万円の増加となった。

投資活動によるCFは、建設改良により資金が3,780百万円減少したことなどから、2,823百万円の減少となった。

財務活動によるCFは、企業債の償還が1,975百万円あった一方で、企業債の発行が28百万円に留まったことより、1,400百万円の減少となった。

以上のような資金移動により、資金期末残高は資金期首残高に比べて681百万円減少して、22,075百万円となった。

(単位：千円)

CF区分	令和5年度決算	摘要
業務活動によるCF	3,542	
うち当年度純利益	1,193	
うち減価償却費	3,996	
うち長期前受金戻入	△ 914	
投資活動によるCF	△ 2,823	
うち建設改良費	△ 3,780	
財務活動によるCF	△ 1,400	
うち企業債発行	28	
うち企業債償還金	△ 1,975	
資金増減額	△ 681	
資金期首残高	22,756	
資金期末残高	22,075	

6 主な指標

経常収支比率（経常費用に対する経常収益の割合）は、113.32%となっており、用水供給事業の全国平均107.3%を上回っている。

料金回収率（給水原価に対する供給単価の割合）は、109.6%となっており、給水に係る費用を給水収益で賄えている。

有形固定資産減価償却率は64.91%であり、令和4年度の水道事業会計全体の全国平均51.51%を上回っている。

(単位：%)

区 分	令和5年度	(参考) 令和4年度全国平均
経常収支比率 (%)	113.32	(用水) 107.3
料金回収率 (%)	109.60	
有形固定資産減価償却率 (%)	64.91	(全国平均：用水含む 水道事業) 51.51
管路経年化率 (%)	57.15	
管路更新率 (%)	0.45	

工業用水道事業会計

1 概況

人口減少等に伴い給水収益が減少傾向にある一方、施設の老朽化に伴う更新費用の増加、技術職員の大量退職に伴う技術継承などの課題に対し、施設規模の最適化や業務の効率化などにより、経営の健全化を図るため、竹原市、三原市、府中市、三次市、庄原市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、熊野町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町の14市町と広島県で広島県水道広域連合企業団を設立し、14市町及び広島県から水道事業、水道用水供給事業及び工業用水道事業を承継し、令和5年4月から事業開始した。

工業用水道事業では、太田川東部工業用水道、沼田川工業用水道及び太田川東部工業用水道第2期水道の経営を行っており、令和5年度は管路更新等の事業の推進に取り組んだ。

2 業務状況

(令和6年3月末現在)

区 分 (セグメント)	事業合計			
		(太田川東部)	(沼田川)	(太田川東部第2期)
給水対象事業所数	35	6	21	8
年間配水量	52,011千 m^3	35,352千 m^3	6,315千 m^3	10,343千 m^3
1日平均配水量	142千 m^3 /日	97千 m^3 /日	17千 m^3 /日	28千 m^3 /日
建設改良費	1,042百万円	641百万円	237百万円	164百万円

※ 決算の計上数値を表示単位未満(千 m^3 、千 m^3 /日、百万円)で四捨五入しており、計において一致しない場合がある。(以下の資料において同じ。)

3 経営成績(損益計算書)

営業収益は2,633百万円、営業費用は2,495百万円(うち維持管理費1,866百万円、減価償却費623百万円)となっており、139百万円の営業利益を計上している。

営業外収益は379百万円(うち長期前受金戻入95百万円)、営業外費用93百万円(うち支払利息92百万円)となっており、これらに営業利益を加えて425百万円の経常利益を計上している。

以上の結果、工業用水道事業会計の当年度純利益は425百万円となっている。

(単位:百万円)

区 分	令和5年度決算	摘 要
営業収益 a	2,633	
うち給水収益	1,980	
営業費用 b	2,495	
うち維持管理費	1,866	
うち減価償却費	623	
営業損益 c=a-b	139	
営業外収益 d	379	
うち他会計補助金	0	
うち長期前受金戻入	95	
営業外費用 e	93	
経常損益 f=c+d-e	425	
特別利益 g	0	
特別損失 h	0	
当年度純利益 f+g+h	425	
(総収益) a+d+g	3,013	
(総費用) b+e+h	2,588	

4 財務状況（貸借対照表）

資産については、固定資産14,908百万円、流動資産4,819百万円（うち現金4,266百万円、未収金537百万円）となり、資産合計は19,727百万円となっている。

負債については、固定負債9,311百万円（うち企業債8,611百万円）、流動負債1,947百万円（うち企業債638百万円）、繰延収益1,650百万円となり、負債合計は12,908百万円となっている。

資本については、資本金7,631百万円、剰余金△812百万円となり、資本合計は6,819百万円となっている。

なお、剰余金がマイナスとなっているのは、令和4年度における減損処理による繰越欠損金1,487百万円の影響によるものである。

（単位：百万円）

区分		令和5年度決算	摘要
資産の部	固定資産	14,908	
	うち有形固定資産	14,779	
	流動資産	4,819	
	うち現金・預金	4,266	
	うち未収金	537	
資産合計		19,727	
負債の部	固定負債	9,311	
	うち企業債	8,611	
	流動負債	1,947	
	うち企業債	638	
	繰延収益	1,650	
負債合計		12,908	
資本の部	資本金	7,631	
	うち組入資本金	7,378	
	剰余金	△ 812	
	うち利益剰余金	△ 1,434	
資本合計		6,819	
負債・資本合計		19,727	

5 キャッシュフロー

業務活動によるCFは、当年度純利益425百万円、減価償却費623百万円、長期前受金戻入△96百万円などにより1,199百万円の増加となった。

投資活動によるCFは、建設改良により資金が522百万円減少したことなどから、476百万円の減少となった。

財務活動によるCFは、企業債の発行による838百万円の増加、企業債の償還による652百万円の減少などにより、152百万円の増加となった。

以上のような資金移動により、資金期末残高は資金期首残高に比べて875百万円増加して、4,266百万円となった。

(単位：百万円)

CF区分	令和5年度決算	摘要
業務活動によるCF	1,199	
うち当年度純利益	425	
うち減価償却費	623	
うち長期前受金戻入	△ 96	
投資活動によるCF	△ 476	
うち建設改良費	△ 522	
財務活動によるCF	152	
うち企業債発行	838	
うち企業債償還金	△ 652	
資金増減額	875	
資金期首残高	3,391	
資金期末残高	4,266	

6 主な経営指標

経常収支比率（経常費用に対する経常収益の割合）は、116.42%となっており、令和4年度の工業用水道事業の全国平均112.5%を上回っている。

料金回収率（給水原価に対する供給単価の割合）は、水道用水供給事業や市町水道事業から管理を受託している共同施設の維持管理費が含まれていることから79.44%となっている。これらの管理受託に係る費用を除いた場合、工業用水道事業の料金回収率は107.68%となる。

有形固定資産減価償却率は66.74%であり、令和4年度の工業用水道事業の全国平均61.2%を上回っている。

(単位：%)

区 分	令和5年度	(参考) 令和4年度 全国平均
経常収支比率 (%)	116.42	(工水) 112.5
料金回収率 (%)	79.44	(工水) 106.7
有形固定資産減価償却率 (%)	66.74	(工水) 61.2
管路経年化率 (%)	48.46	
管路更新率 (%)	0.00	

令和5年度決算資料

1 収益的収入及び支出

(単位：百万円)

区 分	収益的収支										
	収入				支出					差引	
	最終予算 A	決算 B	予算決算増減		最終予算 F	決算 G	予算決算増減			決算収支	
			C=A-B	収入増減額 E			H=F-G	翌年度繰越 I	不用額 J	形式収支 K=B-G	実質収支 L=K-I
水道事業会計	31,203	31,240	△ 37	△ 37	29,721	27,636	2,086	21	2,065	3,605	3,584
市町水道事業会計	20,229	20,179	50	50	19,382	18,125	1,257	21	1,236	2,054	2,034
竹原市水道事業会計	841	865	△ 24	△ 24	824	767	57	0	57	98	98
三原市水道事業会計	3,217	3,157	60	60	2,982	2,801	181	5	176	356	351
府中市水道事業会計	716	706	9	9	730	666	64	0	64	40	40
三次市水道事業会計	1,874	1,860	14	14	1,895	1,759	136	0	136	101	101
庄原市水道事業会計	1,102	1,104	△ 2	△ 2	1,097	1,025	72	0	72	79	79
東広島市水道事業会計	5,170	5,121	48	48	4,950	4,685	265	16	249	436	421
廿日市市水道事業会計	3,020	3,029	△ 9	△ 9	2,918	2,776	142	0	142	253	253
安芸高田市水道事業会計	1,002	1,004	△ 2	△ 2	1,011	928	83	0	83	77	77
江田島市水道事業会計	969	1,020	△ 51	△ 51	767	680	87	0	87	340	340
熊野町水道事業会計	555	554	0	0	481	446	36	0	36	109	109
北広島町水道事業会計	513	511	2	2	496	464	32	0	32	47	47
大崎上島町水道事業会計	496	500	△ 4	△ 4	484	457	27	0	27	43	43
世羅町水道事業会計	442	441	1	1	437	409	28	0	28	32	32
神石高原町簡易水道事業会計	312	306	6	6	310	263	47	0	47	43	43
水道用水供給事業会計	10,974	11,061	△ 87	△ 87	10,339	9,511	829	0	829	1,551	1,551
工業用水道事業会計	3,467	3,278	189	189	3,289	2,770	518	0	518	508	508

※ 決算の計上数値を百万円未満で四捨五入しているため、計において一致しない場合がある。

令和5年度決算資料
2 資本的収入及び支出

(単位：百万円)

区 分	資本的収支										
	収入				支出					差引	
	最終予算 A	決算 B	予算決算増減 C=A-B		最終予算 F	決算 G	予算決算増減 H=F-G			決算収支	
			収入増減額 E	翌年度繰越 I			不用額 J	形式収支 K=B-G	実質収支 L=K-I		
水道事業会計	11,972	6,530	5,442	5,442	28,707	18,869	9,838	3,969	5,869	△ 12,339	△ 16,308
市町水道事業会計	8,489	4,947	3,542	3,542	17,066	11,781	5,284	3,969	1,315	△ 6,835	△ 10,804
竹原市水道事業会計	142	75	68	68	622	321	301	269	31	△ 246	△ 516
三原市水道事業会計	2,377	1,421	956	956	4,034	2,914	1,120	1,022	99	△ 1,492	△ 2,514
府中市水道事業会計	286	141	145	145	610	397	213	172	41	△ 256	△ 428
三次市水道事業会計	1,306	637	669	669	2,242	1,377	865	730	135	△ 741	△ 1,471
庄原市水道事業会計	410	406	5	5	1,007	945	62	26	35	△ 540	△ 566
東広島市水道事業会計	1,106	637	470	470	3,135	2,296	839	603	236	△ 1,659	△ 2,262
廿日市市水道事業会計	873	474	399	399	1,962	1,239	723	711	11	△ 766	△ 1,477
安芸高田市水道事業会計	415	181	234	234	758	530	228	194	34	△ 349	△ 543
江田島市水道事業会計	877	360	517	517	1,330	728	603	0	603	△ 368	△ 368
熊野町水道事業会計	52	55	△ 3	△ 3	147	115	32	0	32	△ 60	△ 60
北広島町水道事業会計	98	39	58	58	351	263	89	84	5	△ 223	△ 307
大崎上島町水道事業会計	136	126	9	9	146	132	14	0	14	△ 6	△ 6
世羅町水道事業会計	207	191	15	15	491	297	194	158	37	△ 106	△ 264
神石高原町簡易水道事業会計	204	204	0	0	228	226	1	0	1	△ 22	△ 22
水道用水供給事業会計	3,483	1,583	1,900	1,900	11,641	7,088	4,554	0	4,554	△ 5,504	△ 5,504
工業用水道事業会計	1,461	964	497	497	2,137	1,728	409	270	139	△ 764	△ 1,035

※ 決算の計上数値を百万円未満で四捨五入しているため、計において一致しない場合がある。

令和5年度決算資料
3 経営成績（損益計算書）

（単位：百万円）

区 分	営業損益					c=a-b	経常損益					当年度純利益			(総収益) a+d+g	(総費用) b+e+h
	営業収益 a		営業費用 b				営業外収益 d			営業外費用 e	特別利益 g	特別損失 h	f+g-h			
	うち 給水収益	うち 維持管理費	うち 減価償却費	うち他会計 補助金	うち長期 前受金戻入		f= c+d-e									
水道事業会計	23,001	22,601	25,364	14,824	10,336	△ 2,363	5,525	1,023	3,247	766	2,396	306	11	2,690	28,832	26,141
市町水道事業会計	14,040	13,692	16,662	10,199	6,340	△ 2,622	4,332	1,023	2,415	507	1,202	306	11	1,497	18,678	17,181
竹原市水道事業会計	758	752	708	472	236	49	31	1	25	4	77	0	0	77	789	712
三原市水道事業会計	2,382	2,323	2,543	1,418	1,112	△ 160	534	242	263	138	237	0	0	237	2,917	2,680
府中市水道事業会計	561	554	596	337	247	△ 34	87	0	64	31	22	0	0	22	649	626
三次市水道事業会計	1,088	1,057	1,658	631	1,023	△ 570	659	130	387	47	42	0	0	43	1,748	1,705
庄原市水道事業会計	616	602	938	400	524	△ 322	425	157	258	53	51	0	0	51	1,041	991
東広島市水道事業会計	4,011	3,927	4,323	3,311	976	△ 312	536	30	335	62	162	108	4	266	4,655	4,389
廿日市市水道事業会計	2,227	2,155	2,581	1,691	867	△ 354	573	63	312	35	184	0	1	183	2,800	2,617
安芸高田市水道事業会計	442	441	837	416	414	△ 395	511	256	138	53	62	0	0	62	953	891
江田島市水道事業会計	683	651	633	434	193	50	94	0	75	16	128	170	0	298	947	649
熊野町水道事業会計	450	429	405	337	68	44	39	1	38	0	84	20	0	103	509	405
北広島町水道事業会計	243	233	413	197	215	△ 170	242	22	69	28	45	0	0	45	486	441
大崎上島町水道事業会計	274	273	418	270	141	△ 144	190	32	139	12	34	9	0	43	473	430
世羅町水道事業会計	190	190	373	185	188	△ 183	231	39	186	16	32	0	0	32	421	389
神石高原町簡易水道事業会計	113	105	236	101	136	△ 123	178	50	125	13	42	0	7	35	291	256
水道用水供給事業会計	8,961	8,908	8,702	4,625	3,996	259	1,193	0	832	259	1,193	0	0	1,193	10,154	8,961
工業用水道事業会計	2,633	1,980	2,495	1,866	623	139	379	0	95	93	425	0	0	425	3,013	2,588

※ 決算の計上数値を百万円未満で四捨五入しているため、計において一致しない場合がある。

令和5年度決算資料
4 財政状況（貸借対照表）

（単位：百万円）

区 分	資産の部				資産合計	負債の部						資本の部				負債・ 資本合計	
	固定資産	流動資産		固定負債		流動負債		繰延収益	負債合計	資本金	剰余金		資本合計				
		うち 有形固定資産	うち 現金・預金			うち 企業債	うち 企業債				うち 組入資本金	うち 利益剰余金					
水道事業会計	266,254	237,910	45,896	40,244	312,150	51,638	49,657	15,180	5,590	69,393	136,211	132,199	80,647	43,740	35,375	175,939	312,150
市町水道事業会計	152,289	146,374	21,488	18,169	173,777	40,458	39,420	9,003	3,753	46,883	96,344	57,790	36,924	19,642	15,379	77,433	173,777
竹原市水道事業会計	4,265	4,263	1,383	1,216	5,647	304	213	251	29	438	993	2,606	2,548	2,048	1,742	4,654	5,647
三原市水道事業会計	29,458	28,727	2,120	1,448	31,579	10,384	10,002	2,193	1,181	4,387	16,964	13,961	12,220	654	563	14,615	31,579
府中市水道事業会計	6,479	5,402	1,140	1,042	7,619	2,369	2,247	383	159	685	3,437	2,538	126	1,644	1,644	4,182	7,619
三次市水道事業会計	22,554	20,447	1,844	1,430	24,398	8,499	8,439	920	504	8,454	17,872	5,688	2,097	838	804	6,526	24,398
庄原市水道事業会計	13,460	11,664	1,660	1,538	15,121	2,928	2,925	614	299	5,387	8,929	2,900	359	3,293	2,666	6,192	15,121
東広島市水道事業会計	23,864	23,825	2,933	2,310	26,796	3,605	3,274	1,515	381	6,643	11,762	13,660	9,097	1,374	650	15,034	26,796
廿日市市水道事業会計	20,668	20,665	3,637	2,876	24,305	4,476	4,470	1,042	295	5,616	11,134	10,143	8,497	3,029	1,964	13,171	24,305
安芸高田市水道事業会計	9,268	9,264	745	619	10,012	3,216	3,214	628	305	3,238	7,082	2,333	393	597	403	2,930	10,012
江田島市水道事業会計	4,852	4,851	2,008	1,941	6,860	1,191	1,188	335	95	1,756	3,282	1,124	0	2,454	2,425	3,578	6,860
熊野町水道事業会計	1,829	1,827	1,347	1,312	3,175	1	0	123	0	927	1,052	1,156	1,113	968	933	2,123	3,175
北広島町水道事業会計	4,067	4,054	584	557	4,651	1,043	1,042	292	206	1,136	2,472	1,553	433	626	572	2,179	4,651
大崎上島町水道事業会計	3,188	3,187	207	186	3,395	812	811	133	60	2,325	3,270	0	0	126	88	126	3,395
世羅町水道事業会計	4,409	4,274	1,633	1,575	6,042	875	840	343	167	2,615	3,833	109	40	2,100	1,038	2,209	6,042
神石高原町簡易水道事業会計	3,926	3,925	248	120	4,175	756	755	229	71	3,278	4,262	20	0	△ 107	△ 112	△ 88	4,175
水道用水供給事業会計	113,966	91,536	24,408	22,075	138,373	11,180	10,237	6,177	1,837	22,510	39,867	74,409	43,723	24,098	19,996	98,506	138,373
工業用水道事業会計	14,908	14,779	4,819	4,266	19,727	9,311	8,611	1,947	638	1,650	12,908	7,631	7,378	△ 812	△ 1,434	6,819	19,727

※ 決算の計上数値を百万円未満で四捨五入しているため、計において一致しない場合がある。

令和5年度決算資料
5 キャッシュフロー

(単位：百万円)

区 分	業務活動によるCF				投資活動によるCF		財務活動によるCF			資金増減額	資金期首残高	資金期末残高	
	うち 当年度純利益	うち 減価償却費	うち 長期前受金戻入	うち 減損損失	うち 建設改良費	うち 企業債発行	うち 企業債償還金						
水道事業会計	8,026	2,690	10,336	△ 3,482	0	△ 7,178	△ 9,663	△ 2,166	2,428	△ 5,871	△ 1,318	41,562	40,244
市町水道事業会計	4,484	1,497	6,340	△ 2,568	0	△ 4,355	△ 5,883	△ 767	2,400	△ 3,896	△ 638	18,806	18,169
竹原市水道事業会計	353	77	236	△ 27	0	△ 311	△ 340	3	40	△ 34	45	1,171	1,216
三原市水道事業会計	887	237	1,112	△ 288	0	△ 983	△ 1,063	△ 130	843	△ 1,272	△ 225	1,672	1,448
府中市水道事業会計	141	22	247	△ 66	0	△ 131	△ 142	△ 48	72	△ 158	△ 38	1,079	1,042
三次市水道事業会計	723	43	1,023	△ 403	0	△ 512	△ 588	△ 46	392	△ 508	165	1,265	1,430
庄原市水道事業会計	418	51	524	△ 285	0	△ 308	△ 542	△ 216	61	△ 307	△ 105	1,643	1,538
東広島市水道事業会計	907	266	976	△ 344	0	△ 1,484	△ 1,589	105	492	△ 387	△ 471	2,781	2,310
廿日市市水道事業会計	143	183	867	△ 323	0	△ 665	△ 745	42	84	△ 298	△ 480	3,356	2,876
安芸高田市水道事業会計	260	62	414	△ 141	0	40	△ 99	△ 177	134	△ 318	123	495	619
江田島市水道事業会計	276	298	193	△ 90	0	△ 290	△ 471	105	200	△ 95	91	1,850	1,941
熊野町水道事業会計	148	103	68	△ 38	0	△ 85	△ 119	0	0	0	64	1,248	1,312
北広島町水道事業会計	84	45	215	△ 70	0	91	△ 45	△ 186	14	△ 213	△ 11	569	557
大崎上島町水道事業会計	46	43	141	△ 153	0	42	△ 49	△ 24	36	△ 60	64	122	186
世羅町水道事業会計	82	32	188	△ 196	0	127	△ 40	△ 164	0	△ 176	45	1,529	1,575
神石高原町簡易水道事業会計	15	35	136	△ 143	0	111	△ 51	△ 32	33	△ 69	94	26	120
水道用水供給事業会計	3,542	1,193	3,996	△ 914	0	△ 2,823	△ 3,780	△ 1,400	28	△ 1,975	△ 681	22,756	22,075
工業用水道事業会計	1,199	425	623	△ 96	0	△ 476	△ 522	152	838	△ 652	875	3,391	4,266

※ 決算の計上数値を百万円未満で四捨五入しているため、計において一致しない場合がある。

令和5年度決算資料

6 主な経営指標

(単位：%)

区 分	経常収支比率	料金回収率	有形固定資産減価償却率	管路経年化率	管路更新率
水道事業会計	109.17	98.84	56.20	24.28	0.38
市町水道事業会計	107.00	92.90	51.24	22.40	0.38
竹原市水道事業会計	102.49	109.47	44.95	18.21	0.18
三原市水道事業会計	102.49	96.13	44.95	18.21	0.18
府中市水道事業会計	103.59	98.55	54.20	22.72	0.50
三次市水道事業会計	102.49	80.26	44.95	18.21	0.18
庄原市水道事業会計	105.11	82.12	47.69	1.57	0.56
東広島市水道事業会計	103.69	96.98	55.83	18.53	0.42
廿日市市水道事業会計	107.03	93.52	51.82	27.05	0.68
安芸高田市水道事業会計	106.99	58.52	37.20	31.38	0.19
江田島市水道事業会計	119.81	116.50	58.14	18.28	0.56
熊野町水道事業会計	120.59	116.82	55.33	23.13	0.69
北広島町水道事業会計	110.15	62.81	41.96	18.82	0.22
大崎上島町水道事業会計	107.86	93.76	52.42	25.98	0.08
世羅町水道事業会計	108.34	93.81	56.17	13.63	0.13
神石高原町簡易水道事業会計	116.87	84.31	48.35	15.95	0.84
水道用水供給事業会計	113.32	109.60	64.91	57.15	0.45
工業用水道事業会計	116.42	79.44※	66.74	48.46	0.00

※ 工業用水道事業会計の料金回収率の算定において、水道用水供給事業や市町水道事業からの管理受託に係る費用を除いた場合、107.68%